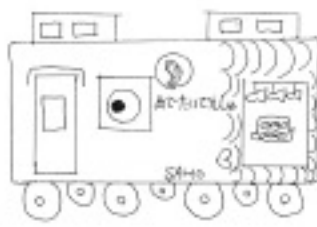



**地元 加太の小学生のおすすめスポット** 加太駅から淡嶋神社までのショートコース 約2km 約35分です。

瀬戸内の東の玄関口・紀州路西先端  
加太の魅力楽しく散策して下さい。

**めたい電車**  
このめたい電車は平成28年4月29日に運行いたしました。  
電車の外はピンク色まわして  
うるこからです。そのうるこの中に  
ハートかいくつありますか?  
してみてくださいね。  
そして中は白い本の叫かわで  
座席はたいのからまわしています。  
ぜひこの電車にのってみてね。




**1 スタート/ 加太駅**  
明治45年に建てられたとても古い駅です。  
「んが」という方言が  
ついていました。  
平成7年ごろに  
外されました。  
今は駅の中に置かれています。




約400m  
徒歩約6分

**2 中村邸**  
明治時代の終わりに建てられた白い洋館です。昭和39年まで加太警察署として使われていました。今は個人の住宅となっています。  
外観のみOK!




約50m  
徒歩約1分

**3 道しるべ**  
消防署の前に石の道しるべがあります。その道しるべには「右へ行くは淡嶋山」「左あかし道」と書かれています。横には作られた人の名前も書かれています。



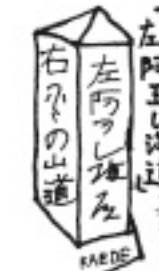
約50m  
徒歩約1分

**4 常行寺**  
門を入ると、ビヤクシンという巨木があります。和歌山県指定の天然記念物です。右の方には、2代目のビヤクシンが育っていました。大晦日には除夜の鐘を鳴らします。




約250m  
徒歩約4分

**5 道しるべ**  
江戸時代に書かれたもので、ここから行くは淡嶋神社と書いています。だからこの道は、淡嶋街道とも呼ばれていました。




約20m  
徒歩約0.5分

**6 加太春日神社**  
現在の御社殿は桃山時代の神徴を表しているとして、昭和6年に国宝に指定され、戦後は国指定重要文化財として保存されています。えび祭りは5月に行われます。



約200m  
徒歩約3分

**7 光源寺**  
このお寺には江戸時代の学者、仁井田好吉のお墓があります。和歌山県のことを調べて、本に書いた人です。金堂のかわらには、光源寺と書いています。



約200m  
徒歩約3分

**10 役行者堂**  
役の行者という人は、このお堂に住み、修験という修業をつんだ。



約300m  
徒歩約5分

**11 大師堂**  
お大師さんをまつりしている、白いかべの建物です。月に一回、21日にお参りして、花をあげたり、お粥をよんだりします。



約200m  
徒歩約3分

**9 阿弥陀寺**  
門をくぐって右に神の扉。お不動さまが心やさしくおぼやな。扉も叶えてくれ。355で。おゆきに。左に。おゆきに。



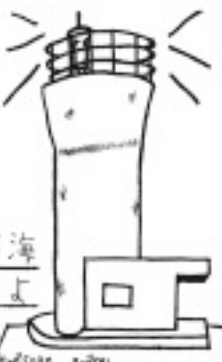
約700m  
徒歩約10分  
117段石段

**8 稱念寺**  
ここにある虚空蔵菩薩は淡嶋神社から来たものだそうです。さらにこの観音様は安産にきまめがあるといわれています。




約200m  
徒歩約3分

**13 赤灯台**  
この灯台は、防波堤で安定感があります。あと、沖ノ島と淡路島、六甲山、明石海峡大橋が見えるため、よく観光にいられます。  
大波止の灯(赤灯台) 高さ約60m



約450m  
徒歩約6分

**12 淡嶋神社**  
淡嶋神社には、たくさんの方が人形を持ってきます。その人形は、おはらいしてからひな流しにしたり火流ししたりします。



ゴール!

秋の大会式 ・11月22日～24日 報恩講寺	紅葉観祭り ・11月第1土曜日	竹燈夜 ラインアップ加太 ・10月中旬	宇宙イベント ・9月下旬	加太 海開き ・6月末	えび祭り 春日神社 ・5月第3土曜日	春会式 報恩講寺 ・4月28日	探燈大護摩供 (京都聖護院) ・4月上旬	島ひらき ・3月中旬	友ヶ島 ひな流し ・3月3日	桜開祭り ・3月第1土曜日	植樹祭 ・2月中旬	あじさい ・2月中旬	針祭り 淡嶋神社 ・2月8日	十日戎 春日神社 ・1月10日
------------------------------	--------------------	---------------------------	-----------------	-------------------	--------------------------	-----------------------	----------------------------	---------------	----------------------	------------------	--------------	---------------	----------------------	-----------------------

**加太ウォーキング  
みどころ**

加太は、古くから瀬戸内海の入口・淡嶋街道(かた)駅として、淡路島・四国・九州への交通の要所でした。奈良時代からは役行者の修行の場となり、平安時代には弘法大師も訪れました。江戸時代には四国九州の大名の参勤交代の道となり、紀伊国屋文左衛門が江戸へみかんを運ぶ船を出すなど、港町として栄えました。又、幕末には紀州藩出身14代将軍徳川家茂が淡嶋神社を訪れ、勝海舟も加太の宿に泊まったと言われるそんな加太の町は歴史のある建物や史跡でいっぱい。ぜひ探検してみてください。

衛門が江戸へみかんを運ぶ船を出すなど、港町として栄えました。又、幕末には紀州藩出身14代将軍徳川家茂が淡嶋神社を訪れ、勝海舟も加太の宿に泊まったと言われるそんな加太の町は歴史のある建物や史跡でいっぱい。ぜひ探検してみてください。